

(別添)

財政状況等一覧表(平成18年度)

(百万円)

団体名 兵庫県 相生市

標準財政規模 (A)	臨時財政対策 債発行可能額 (B)	合計 (A)+(B)
7,778	328	8,106

1 一般会計及び特別会計の財政状況(主として普通会計に係るもの)

(百万円)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの 繰入金	備考
一般会計	13,497	13,203	294	283	17,493	-	基金から513百万円繰入
看護専門学校特別会計	139	139	0	0	13	83	
普通会計	13,553	13,259	294	283	17,506	-	基金から513百万円繰入

2 1以外の特別会計の財政状況(公営企業を含む公営事業会計に係るもの)

(百万円, %)

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	<法適用以外> 形式収支	純損益 (実質収支)	企業債(地方 債)現在高	他会計からの 繰入金	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
国民健康保険特別会計	(歳入) 3,513	(歳出) 3,411	(形式収支) 102	(実質収支) 102	-	244	-	-	-	
老人保健医療特別会計	(歳入) 3,526	(歳出) 3,540	(形式収支) 14	(実質収支) 14	-	267	-	-	-	
公共下水道事業特別会計 (公共下水道事業)	(歳入) 2,270	(歳出) 2,270	(形式収支) 0	(実質収支) 0	20,648	1,302	-	-	-	
公共下水道事業特別会計 (特定環境保全公共下水道事業)	(歳入) 46	(歳出) 46	(形式収支) 0	(実質収支) 0	600	35	-	-	-	
農業集落排水事業特別会計 (農業集落排水事業)	(歳入) 348	(歳出) 348	(形式収支) 0	(実質収支) 0	4,970	269	-	-	-	
農業集落排水事業特別会計 (小規模集合排水処理事業)	(歳入) 4	(歳出) 4	(形式収支) 0	(実質収支) 0	55	3	-	-	-	
農業集落排水事業特別会計 (個別排水処理事業)	(歳入) 4	(歳出) 4	(形式収支) 0	(実質収支) 0	11	2	-	-	-	
介護保険特別会計	(歳入) 1,858	(歳出) 1,768	(形式収支) 90	(実質収支) 88	-	262	-	-	-	
病院事業会計	(歳入) 574	(歳出) 670	-	(実質収支) 95	21	64	85.8	-	861	法適用企業

- (注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。
2. 法適用企業に係るもの以外のものについては、「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「実質収支」を表示している。
3. 不良債務及び累積欠損金は、正数で表示している。

3 関係する一部事務組合等の財政状況

(百万円, %)

	歳入 (総収益)	歳出 (総費用)	<法適用以外> 形式収支	実質収支 (純損益)	地方債(企業 債)現在高	当該団体の負 担金割合	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
赤相農業共済事務組合	(総収益) 38	(総費用) 31	-	(純損益) 7	-	21.4	123.3	-	-	法適用企業
西播磨水道企業団	(総収益) 1,067	(総費用) 1,028	-	(純損益) 39	1,622	-	103.9	-	-	法適用企業 繰出金59百万円
安室ダム水道用水供給企業団	(総収益) -	(総費用) -	-	(純損益) -	1,496	-	-	-	-	法適用企業 繰出金65百万円
兵庫県後期高齢者医療広域連合	(総収益) 0	(総費用) 0	0	(純損益) 0	0	-	-	-	-	

4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(百万円)

	経常損益	資本又は 正味財産	当該団体か らの出資金	当該団体か らの補助金	当該団体か らの貸付金	当該団体か らの債務保証に 係る債務残高	当該団体か らの損失補償に 係る債務残高	備考
相生市土地開発公社	4	464	5	-	-	1,534	-	
㈱あいおいアクアポリス	9	75	435	-	-	-	-	

- (注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

5 財政指数

財政力指数	0.58	実質収支比率	3.6%
実質公債費比率	19.8%	経常収支比率	95.4%

- (注) 実質公債費比率は、平成19年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成16年度から平成18年度の3カ年平均である。